

**「PAGE2010」に「Value Creation Printing⁺」をテーマに出展
～大日本スクリーン製造/メディアテクノロジー ジャパン出展概要～**

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区)のメディアアンドプレジジョンテクノロジーカンパニー(社長：藤澤 恭平)と株式会社メディアテクノロジー ジャパン(本社：東京都千代田区/社長：雨森 章)は、2010年2月3日(水)から5日(金)まで東京・池袋のサンシャインシティコンベンションセンター TOKYOで開催される展示会「PAGE2010」に出展。当社ブース(展示ホールB・文化会館4F B-27)において、「Value Creation Printing⁺」をテーマに、印刷ビジネスを支援するさまざまな付加価値創造ソリューションをご紹介します。

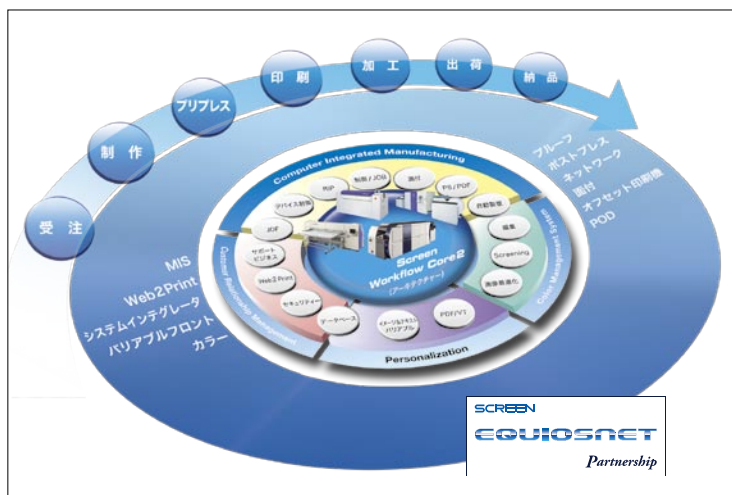
近年、印刷業界では、環境保護への配慮により、同じ物を大量に生産するスタイルからパーソナルなセグメントに対応する付加価値の高い印刷物を生産するスタイルへと、新たな時代に向けたシフトが本格化しています。これを受けて大日本スクリーングループでは、印刷ビジネスが直面している多くの課題を解決するため、CTPとPODの統合ワークフローコンセプト「EQUIOSNET」と、“End to End Automation”を具現化する「EQUIOSNETパートナーシッププログラム」による、従来の枠組みを超えた最先端の印刷ソリューションやコラボレーションを推進しています。

今回の「PAGE2010」では、オンライン校正/承認システム「Riteapprove SE Ver.4.10」によってネットワーク上で承認された印刷データを最新のJDF/CIP4対応ワークフローシステム「Trueflow SE Ver.7.1」に電子送稿する、コミュニケーションツールのデモンストレーションを実施します。さらに、顧客から再注文された印刷物の簡単な増刷指示が可能な「Web2Print」システムも併せてご提案します。

また当社は、「PAGE2010」の特設展示としてJDF共同プロモーションを紹介する「MIS/JDF ZONE (JAGAT主催)」において、「Smart Factory」を共通テーマに出展。CTPとPODの統合ワークフローを実現する当社のビジネスソリューション「EQUIOSNET」をはじめ、「EQUIOSNETパートナー」を中心としたトップベンダー5社のコラボレーションにより、受注から後加工までの各工程を自動化で結ぶ“End to End Automation”の具体的な事例をご紹介します。

**EQUIOSNETパートナーシップ
プログラムの全体像**

☆ この画像の印刷用データ(解像度300dpi)は、
下記URLよりダウンロードできます。
(www.screen.co.jp/press/nr-photo/)



●本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社 メディアアンドプレジジョンテクノロジーカンパニー ビジネス統轄部 マーケティングコミュニケーション課:
Tel 075-414-7610 Fax 075-417-2705 〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目

<主な出展製品>

ワークフロー

- **Trueflow SE Ver.7.1 (JDF/CIP4対応ワークフローシステム) (新バージョン)**
最新の入稿ルート (Adobe® PDF Print Engine® 2) でのPS入力に対応するとともに、ProofPDFやOutlinePDF-Advanceへのマルチページ化、POD連携機能の強化など、機能がさらに充実。また、Riteapprove SE Ver.4.1との連携サポートに加え、バージョンニング機能も向上。
- **Riteapprove SE Ver.4.10 (オンライン校正/承認システム) (新バージョン)**
Trueflow SE Ver.7.1のEQUIOS-Pre4mとの連携に対応。さらに、ビューワー機能の充実により、オンライン校正の操作性が向上。
ブラウザを使ったWebアップロードを改良。また、PS/EPS入稿にも対応。
- **Ritecontrol SE (JDF対応製版工程管理システム)**
- **FlatWorker SE (大貼りソフトウェア)**
- **FlatWorker SE AutoEdition**
FlatWorker SEで作成したテンプレートを利用し、大量ページの面付けを自動化。
- **ヒラギノ Universal シリーズ (新製品)**
すべての人々に共通した使いやすさと読みやすさを追求するとともに、書体の美しさにこだわったユニバーサルデザイン対応フォント。
- **Press-sense iWay (オンライン・プリントビジネス・ソリューション)**

カラーマネジメント

- **LabProof SE Ver.2.0 (カラープルーフリングシステム) (新バージョン)**
Webブラウザを使用したサーバー/クライアントの採用、GUIの刷新などにより、操作性が向上。また、プリンター出力の前にモニターで仕上がりを確認できるソフトプルーフ「LabProof Monitor」に対応し、無駄な用紙の出力を削減。さらに、「LabProof Certify」(オプション)により、出力物の(自動)測色結果を自動判別して通知。
- **CIQM (トータルカラーマネジメント)**
- **Colorgenius AC (Adobe® Acrobat®プラグインソフトウェア)**
- **ORIS INK SAVER**
カラーマネジメント技術を使用したインク削減ツール。
- **ORIS PRESS MATCHER PRO**
オフセットとPODなど異なる印刷方式での色再現結果をマッチング。

デバイス製品[※]

- **PlateRite 8000 シリーズ (四六全版対応サーマルプレートレコーダー)**
- **Truepress Jet SX (仮称) (フルカラーバリアブル枚葉インクジェットプリンティングシステム)**
- **Truepress Jet520 (フルカラーバリアブルインクジェットプリンティングシステム)**
- **Truepress Jet2500UV (ワイドフォーマットUVインクジェットプリントシステム)**
- **Truepress Jet1600UV-F (ワイドフォーマットUVインクジェットプリントシステム)**

※ 印刷サンプルによるご紹介となります。

* Adobe、Adobe PDF Print Engine、Adobe Acrobatは、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。その他、記載されている製品名は、各社の商標または登録商標です。

● 本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社
メディアアンドプレジジョンテクノロジーカンパニー
ビジネス統轄部 マーケティング・コミュニケーション課
Tel 075-414-7610 Fax 075-417-2705
〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目
URL : www.screen.co.jp

株式会社メディアテクノロジー ジャパン
営業本部 営業企画部
Tel 03-3237-3111 Fax 03-3237-3161
〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル
URL : www.mtjn.co.jp